

私たちは港を造っています  
～ストック効果発現～  
より利用しやすい港湾へ



国土交通省 東北地方整備局  
秋田港湾事務所

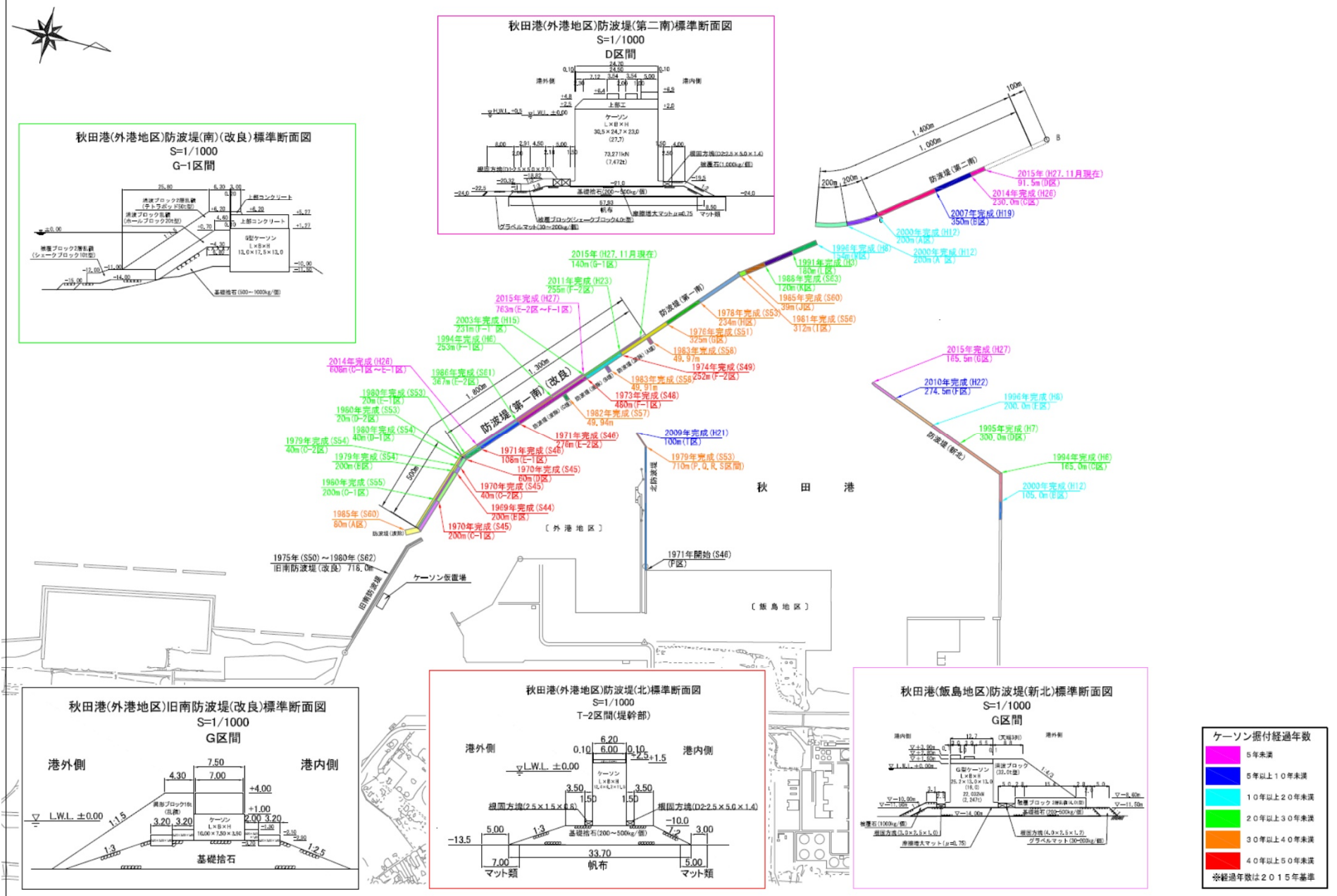
## 港湾施設整備履歴 防波堤、岸壁、航路・泊地

秋田港：1928年土崎築港着工から本格的な港の築港が始まり、1951年に港湾法による重要港湾に指定されて以降、多くの大型岸壁が整備されてきました。

# ストック効果発現

# ～ 港を造っています～

# ● 港湾施設履歴(防波堤)



# ストック効果発現

# ～ 港を造っています ～

# ● 港湾施設履歴(係留施設)

係留施設										野積場				上屋				荷役機械											
施設番号	国有港湾施設	施設名	階級(D/W)	バース数	水深(m)	延長(m)	完成年度	日本海中部地域港湾施設完成年度	概要	施設名	床面積(m <sup>2</sup> )	主たる用途	構造	管理者	施設名	設置水深	棟数	床面積(m <sup>2</sup> )	構造形式	完成年度	管理者	施設名	揚力	能力	台数	完成年度	管理者	概要	
1		外港-13m 1号岸壁	50,000	1	-13.0	270.0	昭和52年度	昭和58年度	ケーソン	外港バルクヤード	30,000	船舶転載	AS舗装	秋田県	外港集積上屋	外港	1	6,540	鉄筋コンクリート平屋建	昭和54年度	秋田県	ツインベルト式連続アンダー	-	1,000t/h	1	平成11年度	秋田県	軌道走行式	
2		外港-13m 2号岸壁	40,000	1	-13.0	260.1	平成7年度	-	鋼矢板	外港バルクヤード隣接野積場	6,642	多目的	AS舗装	秋田県	秋田海陸外港上屋(秋田海陸7号倉庫)	外港	1	4,713	鉄筋コンクリート平屋建	平成8年度	秋田県	ガントリークレーン1号	47.81	30t/h	1	平成10年度	秋田県	軌道走行式	
3		大浜-10m 1号岸壁	15,000	1	-10.0	185.0	昭和45年度	-	#	外港バルクヤード隣接野積場	6,710	多目的	AS舗装	秋田県															
4		大浜-10m 2号岸壁	15,000	1	-10.0	185.0	昭和50年度	昭和59年度	#	外港コンテナヤード	31,977	コンテナ	AS舗装・CO舗装	秋田県	多目的上屋	外港	1	520	鉄骨平屋建	平成23年度	秋田県	ガントリークレーン2号	50.21	44t/h	1	平成23年度	秋田県	軌道走行式	
5		大浜-10m 3号岸壁	15,000	1	-10.0	185.0	昭和45年度	昭和59年度	#																				
6		大浜-4.5m 1号岸壁	700	1	-4.5	60.0	昭和51年度	-	#																				
7		大浜-4.5m 2号岸壁	700	1	-4.5	60.0	昭和51年度	-	#																				
8		中島 1号岸壁	10,000	1	-8.0	161.4	昭和40年度	昭和59年度	鋼管矢板	中島 2号野積場	7,720	石膏	AS舗装	秋田県															
9		中島 2号岸壁	15,000	1	-10.0	185.0	昭和41年度	昭和59年度	鋼管矢板																				
10		中島 3号岸壁	15,000	1	-10.0	185.0	昭和46年度	昭和58年度	#						中島3号集積上屋	中島3号	1	940	鉄骨平屋建	昭和49年度	秋田県								
11		北ふ頭 A岸壁	5,000	1	-7.5	122.0	昭和48年度	-	#						秋田海陸中島ふ頭上屋(秋田海陸中島倉庫)	中島3号	1	3,006	鉄骨平屋建	平成16年度	秋田県								
12		北ふ頭 B岸壁	5,000	1	-7.5	155.0	昭和53年度	-	#																				
13		南ふ頭 C岸壁	2,000	1	-5.5	155.0	昭和42年度	-	#																				
14		南ふ頭 D岸壁	2,000	1	-5.5	90.0	昭和49年度	-	#																				
15		下浜 -5m 岸壁	1,000	4	-5.0	345.0	昭和55年度	-	#																				
16		寺内ふ頭岸壁	5,000	2	-7.5	195.0	昭和38年度	-	プレハブ外カマサハ内130m耐震化(平成10年度)	寺内-7.5m 野積場	7,242	-	AS舗装	秋田県															
17		向浜 -7.5m 1号岸壁	5,000	1	-7.5	130.0	昭和52年度	-	鋼矢板	向浜-7.5m 野積場	19,006	原木	AS舗装	秋田県															
18		向浜 -7.5m 2号岸壁	5,000	1	-7.5	130.0	昭和45年度	-	#																				
19		向浜 -10m 1号岸壁	15,000	1	-10.0	185.7	昭和47年度	昭和59年度	#																				
20		向浜 -10m 2号岸壁	15,000	1	-10.0	185.5	昭和51年度	-	#																				
21		向浜 -10m 3号岸壁	15,000	1	-10.0	185.0	昭和59年度	-	#																				
22		向浜 -12m 岸壁	30,000	1	-12.0	240.0	平成16年度	-	鋼管矢板	向浜-12m 野積場	22,906	多目的	AS舗装	秋田県															
23		大浜 -2m 物揚場			-2.0	50.0	平成6年度	-	鋼矢板																				
24		秋田 -3m 物揚場			-3.0	139.0	平成2年度	-	直立消波ブロック																				
25		下浜 -4m 物揚場			-4.0	133.0	昭和44年度	-	鋼矢板																				
26		下浜 -3m 物揚場			-3.0	60.0	昭和57年度	-	ブロック																				
27		向浜 -2m 物揚場			-2.0	200.0	昭和47年度	-	鋼矢板	向浜-2m 野積場	12,271	原木	AS舗装	秋田県															
28		下浜 -3m 船揚場			-3.0	49.0	昭和57年度	-	コンクリートブロック																				
a		東北電力3号ドルフィン	71,000	1	-13.0	309.0	昭和54年度	-	東北電力(株)																				
b		三菱マテリアル2号ドルフィン	2,000	1	-6.0	38.0	昭和62年度	-	三菱マテリアル(株) 秋田製錬所																				
c		東北電力2号ドルフィン	5,800	1	-8.0	46.0	昭和47年度	-	東北電力(株)																				
d		東北電力1号ドルフィン	5,800	1	-8.0	46.0	昭和45年度	-	#																				
e		秋田製錬ドルフィン	3,000	1	-6.5	45.0	昭和47年度	-	秋田製錬(株)																				
f		J-X 桟橋	6,578	1	-8.0	164.0	平成5年度	-	JX日鉱日石エネルギー(株) 秋田油槽所																				
g		岩谷産業ドルフィン	2,400	1	-5.5	28.0	昭和40年度	-	岩谷産業(株)																				
h		出光ドルフィン	5,900	1	-7.5	45.5	平成元年度	-	出光興産(株)																				
i		船政イスタンブール造船所共同ドルフィン	3,000	1	-6.5	124.0	昭和40年度	-	東西オイルターミナル(株)																				
j		昭发ドルフィン	5,000	1	-7.5	35.0	平成4年度	-	(株)昭发秋田共同油槽所																				
k		日本郵船 秋田海陸共同船政事務所共同ドルフィン	51,500	1	-11.0	170.0	平成7年度	-	日本郵船(株) 板紙事業本部秋田工場																				
l		-3.5m 係船場	300	1	-3.5	51.9	昭和54年度	-	東北地方整備局秋田港湾事務所																				
m		-2.0m 係船場	25	1	-2.0	43.8	昭和59年度	-	#																				

凡例  
 : 経過年数10年以上  
 : 経過年数20年以上  
 : 経過年数30年以上  
 : 経過年数40年以上  
 : 経過年数50年以上  
 : 国有港湾施設  
 経過年数は2015年基準

